

子ども読書支援センターニュース No.133

2015. 7. 2

山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

TEL083-924-2111 FAX083-932-2817

<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

★メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！

「子ども読書支援センターニュース」は、メールマガジン「本はともだち」でも読むことができます。
新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県子ども読書支援センター行事】

★幼児のためのおはなし会

○日時：7月7日（火）11:00～11:40 ○会場：山口県立山口図書館 こどもとしょじつ ○対象：2、3歳児とその保護者 ○内容：絵本の読み聞かせなど

【6月のおはなし会で使った絵本】『おまめくんぱちぱちー』（紙芝居）とよたかずひこ/脚本・絵 童心社 2004
『おさんぽおさんぽ』ひろのたかこ/さく 福音館書店 2008 『びよーん』（大型絵本）まつおかたつひで/作・絵 ポプラ社 2004 『おふろだ、おふろだ！』渡辺茂夫/文 大友康夫/絵 福音館書店 1986

★小学生のための世界の昔話を聞く会

○日時：8月1日（土）11:00～12:00 ○会場：山口県立山口図書館 第2研修室 ○対象：小学生とその保護者
○語り手：おはなし小箱

★中高生の読書会

○日時：8月9日（日）13:00～16:00 ○会場：山口県立山口図書館 第2研修室 ○対象：中高生、学校関係者
○定員：30名（要申込）

【新刊紹介】 価格は消費税抜き

<絵本－乳幼児から>

『これはまる』 中川ひろたか/ぶん tupera tupera/え ポプラ社 2015.5 ¥880

身の周りのあちこちにある、「まる」で遊ぼう。例えばグレープフルーツ。苺をぐるっと囲むように並べたら、お日様みたいになった。次は、色の違う3つの石。木の枝の上に3つ並べて、お団子の完成！色テープに、ボタン…。丸を見つけて遊んだら、何になる？丸がいろんなものに変身。想像力をかきたてられる、見立て遊びの赤ちゃん絵本。読み聞かせにも。

<絵本－3、4歳から>

『ともだちってだれのこと？』 岩瀬成子/作 中沢美帆/絵 佼成出版社 2015.5 ¥1,300

ネズミがテンの家に遊びに行くと「友達の家に行く」という張り紙が。ネズミは自分の家に行ったと思い、引き返したが、テンは現れない。まさか友達って僕のことじゃないのかも、と不安な気持ちが膨らんだネズミは、他の動物達を思い浮かべて悲しくなり…。多感な時期の子ども達が経験する心の揺らぎを繊細に描き出す。読後は、ほっと優しい気持ちになる。

<絵本－5、6歳から>

『えいっ』 三木卓/さく 高島純/え 理論社 2015.5 ¥1,200

くまの親子が赤信号で待っていると、父さんが「えいっ」と唱えた。すると信号は青に。くまの子は感心する。それから、夜空に星が出たり、魔法の言葉を唱えると素敵なのが…。父子の豊かな時間を切り取った、チャーミングな絵本。過去の国語教科書掲載作品。1996年刊『とうさんのまほう「えいっ」』（講談社）所収の童話「えいっ」を底本に絵本化。

『いもうとガイドブック』 ポーラ・メトカーフ/文 スザンヌ・バートン/絵 福本友美子/訳 少年写真新聞社 2015.6 ¥1,500

状況に応じて13章に分けられた、妹のことがよくわかるガイドブック。1章「赤ちゃん」では、妹は温かく、しっとりとして食パンみたいだけれど、うるさくて忙しい、と教える。他にも、どこにも付いてきて、真似すること…。思わず頷くエピソードと、妹と上手に付き合うヒントが満載の、お洒落なイギリス絵本。妹がいる子、お姉さんになる子におすすめ。

<絵本－小学校中学年から>

『世界でいちばんすばらしいもの』 ヴィヴィアン・フレンチ/文 アンジェラ・パレット/絵 石井睦美/訳 BL出版 2015.5 ¥1,600

最愛の娘ルチアに相応しい婿を探すため、美しい王国の王様とお妃様は「世界で一番素晴らしいものを見せることができた若者を婿にする」とおふれを出した。100本の薔薇に、雪のような白馬、凍った空の欠片…。宮殿には次々と求婚者が詰めかけたが、どれも世界一とは言えず…。繊細で温もりに満ちた幻想的な絵で描かれ、ロマンチックな夢に浸れるお伽話。

<読み物－低学年から>

『ひつじのブルル』 さいとうのりこ/作 PHP研究所 2015.5 ¥1,100

さむがりでこわがりの子ひつじブルル。初めての春、毛がりが始まって逃げずにはいられず。どうにか1年目は逃れたものの、2年目の春がやってきた。もう、近くの岩山に隠れるしかない…。未年の今年に読みたい幼年童話。

<読み物－中学年から>

『ベツィ・メイとこいぬ』 イーニッド・ブライトン/作 小宮由/訳 岩波書店 2015.4 ¥1,200

ベツィ・メイは、犬が大好きな女の子。6歳の誕生日にはついにプレゼントとして子犬のダビーを手に入れることができる…。動物との触れ合いを中心とした9つの短編集。原作は50年以上前のもので、日本語版を平行するにあたり、1冊の原書を2分冊にした。もう1冊は、『ベツィ・メイとにんぎょう』。

<ノンフィクション－小学校低学年から>

『おでかけすいぞくかん』 阿部浩志/ぶん 学研教育出版 2015.5 ¥1,400

子どもたちに人気の水族館の生き物が、リアルな絵と分かりやすい文で解説された図鑑絵本。大水槽に生活する生き物は、ワイドページで示し大きさの比較ができる。水族館で見るように下から見上げた魚の様子や、今人気のタッチプールの生き物、飼育係の仕事場も描かれており、低学年から高学年まで活用できる。

<ノンフィクションー小学校中学年から>

『本物そっくり!昆虫の立体切り紙』 今森光彦/著 日本ヴォーグ社 2015.5 ¥1,300

切り紙の左右対称を利用しながら、たくさんの色紙を組み合わせるだけでつくれる、本物そっくりの昆虫立体切り紙の本。全41作品の図案あり。まずは第一段階である平面切り紙から挑戦できる。半透明のフィルムを使って内羽をつけ、スタンドに乗せれば飛んでいる姿に。昆虫写真家でもある著者による、ミニ知識も掲載。

<ノンフィクションー小学校高学年から>

『わたしが外人だったころ』 鶴見俊輔/文 佐々木マキ/絵 福音館書店 2015.5 ¥1,300

16歳から19歳までをアメリカで過ごし、交換船に乗って日本に戻り、敗戦を迎えた哲学者である著者が当時を振り返る。アメリカにいる時は自分を外人だと感じ、日本に戻ると日本人を外人と感じて過ごしていた…。少し難しい内容だが、絵本作家の佐々木マキのやわらかな挿絵が理解の手助けとなる。月刊「たくさんのふしぎ」から生まれた1冊。

<読み物ー中学生から>

『いのちのパレード』 八束澄子/著 講談社 2015.4 ¥1,300

中2の同級生セナから、妊娠の告白を受けた万里。中絶費用をカンパしようとする同級生に対して、産科の看護師をする母を持つ万里は複雑な心境に。母の流産の思い出や、万里に想いを寄せるクラスメイト勇馬の姉の妊娠など小さな命にかかわるエピソードを絡めて、命の問題に直面する子どもたちの心情をそれぞれの立場から描く。

『ウソつきとスパイ』 レベッカ・ステッド/作 橋渡正人/訳 小峰書店 2015.5 ¥1,500

中1の「ぼく」は引越し先のマンションで「スパイ・クラブ」の張り紙を見る。指定時間にやってきたのは同じ年のセーファー。彼と共に同じマンションに住む黒ずくめの謎の男“ミスターX”の動向を探るうちに…。ブルックリンに住むいじめられっ子と不登校の少年の友情物語。ガーディアン賞受賞作品。「Sunnyside Books」シリーズ。

<ノンフィクションー中学生から>

『ひとりではじめてアフリカボランティア 渋谷ギャル店員』 栗山さやか/著 金の星社 2015.4 ¥1,300

渋谷109の元ギャル店員が、アフリカ・モザンビークで必要性に迫られ、たった一人で貧しい女性や子どもたちのためのNPO「アシヤンテママ」を設立。著者は現在、現地の医療技術師の資格を取得し、病院で勤務し始めたという。『なんにもないけどやってみたーブラ子のアフリカボランティア日記』(岩波ジュニア新書)の続編ともいえる奮闘記。

<研究書>

『発信する学校図書館ディスプレイ 使われる図書館の実践事例集』 吉岡裕子・遊佐幸枝/監修 少年写真新聞社 2015.5 ¥1,800

現役で活躍している司書と専任司書教諭による監修で、活用されている学校図書館のディスプレイの事例をカラー写真とイラストでわかりやすく紹介。分類などの基本の表示から、読書へ誘う展示、学びをバックアップする工夫などを実践的なアドバイスを添えて伝授する。使われる学校図書館に変身するアイデアが満載。型紙や著作権、お役立ち情報源などの付録付き。

【県内の動き】

★本とあそぼう全国訪問おはなし隊(講談社キャラバンカー)

- 日時: 7月5日(日) 10:00~11:05 長門市立図書館
15:00~16:05 山陽小野田市立厚狭図書館
- 7月18日(土) 10:30~11:35 平生町立図書館
- 問合せ先: 長門市立図書館(電話: 0837-26-5123)
山陽小野田市立厚狭図書館(電話: 0836-72-0323)
平生町立図書館(電話: 0820-56-2310)

★読み聞かせ絵本を楽しむ会

- 日時: 7月9日(木) 10:00~12:00
- 会場: 山陽小野田市立中央図書館 第1会議室
- 対象: 絵本の読み聞かせ活動に関心のある大人(初心者向き)
- 定員: 15名程度(要申込)
- 問合せ先: 山陽小野田市立中央図書館(電話: 0836-83-2870)

★英語絵本の読み聞かせ

- 日時: 7月11日(土) 13:00~14:00
- 会場: 周南市立中央図書館
- 対象: 小学生
- 定員: 30名(受付順)
- 問合せ先: 周南市立中央図書館(電話: 0834-22-8682)

★マタニティ・プレママのための絵本カフェ

- 日時: 7月22日(水) 10:00~11:00
- 会場: 光市立図書館
- 定員: 30名(要申込)
- 内容: 赤ちゃん絵本の紹介・楽しみ方など
- 問合せ先: 光市立図書館(電話: 0833-72-1440)

※子どもの本や読書についてのイベント情報をお寄せください。